

2021年度活動報告書



一般財団法人

カンボジア地雷撤去キャンペーン

Cambodia Mines-remove Campaign

地雷原での教育支援

新型コロナウイルスの影響で長期休校

2020年3月16日から2021年1月10日まで、コロナの影響でカンボジアの学校はほぼ全て閉鎖されていました。2021年1月11日以降は一旦閉鎖解除されたものの、同年6月に再度閉鎖され、11月により通常運営となり現在に至ります。CMC現地事務局もコロナ前の水準には到底及びませんが少しずつ活動再開の目途が立ち始めている状況です。



カンボジアのコロナ患者は
2022年4月末 時点で

- ・陽性者累計 13万6,252人
- ・死者 3,056人

日本は

- ・陽性者累計 約817万人
- ・死者 29,898人

カンボジア、特に地雷原周辺は病院が非常に少なく、コロナに感染した際の対応が困難なため、州間移動の禁止やロックダウンの制限も多々行われていました。



地雷原での教育支援

◆ CMCポップイ三好小学校（2017/11月落成）



◆ CMCセクソク林田小学校（2019/6月落成）



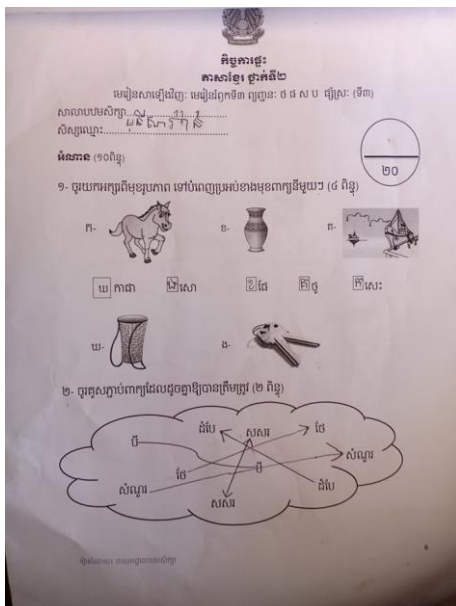
◆ CMCトゥールポンロー中学校（2010/12月落成）



◆ CMCコントライ夢中学校（2008/9月落成）
2021年6月第2校舎建設完了



休校中の小学校ではリモート授業は出来なかった為、プリントによる添削指導が行われていました。そのため児童は2週間に一度通学する必要がありました。



現在学校は通常通りで、マスク着用義務からソーシャルディスタンスの確保へと感染対策は変更されています。（コロナ禍前は机1台に二人掛けでした）一人掛け机も徐々に導入されています。

地雷原での教育支援

CMCコートライ夢中学校 第2校舎建設

(2008年落成/協力：(社)佐世保青年会議所 夢スクール2008)

2008年9月26日、佐世保青年会議所のご支援で落成した「CMCコートライ夢中学校」も14年目に入り、生徒数も増えてきました。

また、校区内の小学校が3校から6校に増えるという事で、学校や教育局からの増築要請が続きました。CMCでは、現地からの報告並びに直接の聞き取りの結果、コロナ下の厳しい状況でしたが、増築に向けて動き始めました。今回初の試みとしてクラウドファンディングを実施して賛同頂いた皆様のご支援を頂き、建設実施を決定し2021年6月に完成しました。

ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。



ハートフルフェスタ福岡2021

2021年10月24日



ソラリアプラザ1階ゼファにて展示を行いました。感染対策により対面接遇がほぼ出来ないのは残念でした。



一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン 理事長 大谷賢二

令和3年「外務大臣賞」受賞式典

2021年11月21日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン理事長大谷賢二の「外務大臣表彰」受賞記念祝賀会を開催して頂き、発起人の皆さま、参加者の皆さま、ご出演頂いた皆さま、そして運営スタッフとしてお支え頂いた皆さまに心より感謝申し上げます



現地スタディーツアーは未定

(写真は2020年2月)

毎年行っているスタディーツアーは2021年度も実施できず、現在も目処が立っていません。2年前の2020年2月(2月11日～19日)にはプノンペンタワー、トゥールスレン収容所、CSHD地雷原、CMAC地雷原、支援先の学校4校、フィジカルリハビリセンター、Little Angel、地雷博物館、アンコールワット遺跡群等を案内しました。渡航が容易になりましたらツアー・インターン等の受け入れを再開いたします。



2月12日 プノンペン
トゥールスレン虐殺博物館(S21) 収容所



2月13日 CMCポップイ三好小学校



2月14日 CMAC地雷原で爆破作業



2月15日 国際赤十字(ICRC)の事業を引き継ぐ、バタンバンPRC(フィジカルリハビリセンター)を訪問。地雷被害者に無償で義手・義足を提供し、リハビリや車椅子バスケットなどのスポーツも行っている。



2月14日 バタンバン州サムロット郡
CMAC地雷原を視察後 ドネーション



2月16日 CMCコントライ夢中学校



2月17日 シェムリアップ州CSHD地雷原にて
アキラ氏にドネーション

カンボジア地雷撤去状況 地雷・不発弾被害の現状

カンボジア地雷対策庁（CMAA）による発表では、2021年までに約112万個の対人地雷、約3万個の対戦車地雷、約298万個の不発弾等処理し、2325 km²の土地の地雷処理を完了していますが、今後除去活動が必要な土地は約1700km²残されています。今年ケップ州がカンボジアで初の地雷ゼロ州と宣言されました。

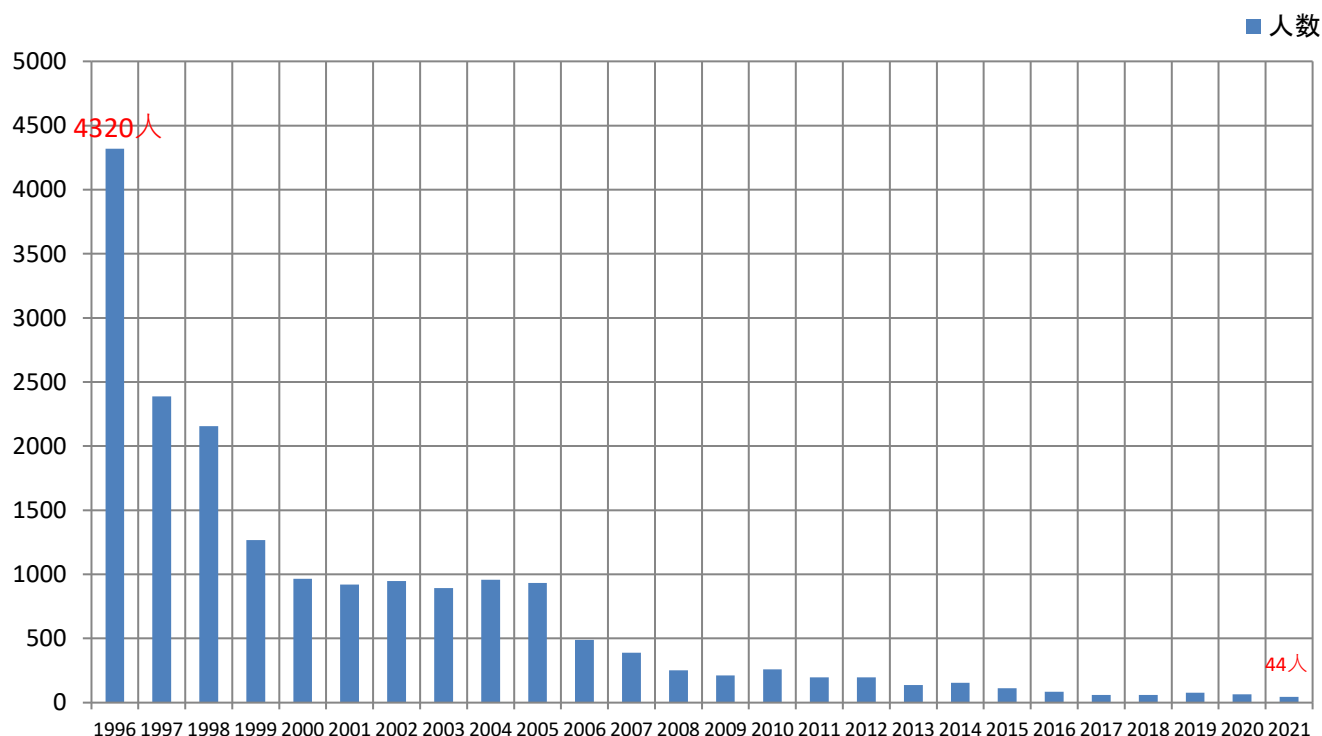
被害状況については1979年から2021年までの累計で、死者は1万9808名、負傷4万5156名（うち手足切断9070名）となっています。2021年の地雷・不発弾による被害者数は、死者11名、負傷33名（うち手足切断9名）と、2020年の死者17名、負傷48名（うち手足切断12名）から減少しました。1996年には、死者911名、負傷者3409名（うち手足切断443名）に達していましたが、多くの関係者の尽力により26年間で被害者数を大幅に減少させたことは高く評価されるものです。

2019年以降 EOREプロジェクト（爆発性兵器教育）がカンボジアでも顕著に実施されるようになりました。MAGからは2021年度において3州16郡でEOREを実施したとの報告を受けています。

CMCは引き続き地雷・不発弾対策及び被害者への支援に取り組んで参ります。

※EORE= Explosive Ordnance Risk Education

地雷・不発弾被害者数





2021年度 書き損じハガキ回収キャンペーン ご報告

2021年4月1日～2022年3月31日

【回収結果（2022/4/1時点）】

ご支援者 学校/団体様：214 個人様：2612

ハガキ

9,107,873円

197,540枚

切手

4,201,394円分

テレカ（+その他カード等）

1,484,190円

3,796枚分

2021年度 総額 **14,793,457**円相当

※実際の換金額とは異なります。

ご支援頂いた皆様誠にありがとうございました。

【寄付先】 毎年2月スタディツアーにて

毎年、現地の地雷撤去団体へ支援金を直接手渡ししております。今年もコロナの影響でツアーが行えず現地に行けておりませんが渡航可能になりましたら必ず実施いたします。

（写真は2020年2月以前）

◆ CSHD (Cambodian Self Help Demining)

幼い頃、少年兵として戦い自らも地雷を埋めた経験を持つアキラ氏が代表を務める地雷撤去団体。アキラ氏がこれまでに撤去した地雷の数は5万個以上。撤去した地雷などは多くの人に知ってもらう為にカンボジア地雷博物館に展示されている。



◆ MAG (Mines Advisory Group)

イギリスが運営するNGOで1989年より活動を開始しカンボジアの他約40ヶ国以上で活動を展開している。



◆ CMAC (Cambodian Mine Action Centre)

人道的地雷除去活動を実施するカンボジア政府機関



今年度は全国の214の学校団体、2612名の個人の方々にご支援ご協力を賜りました。

2021年度 学校・団体 トップ20

1	みやま市立山川中学校	福岡県	みやま市
2	こちや自動車工業株式会社	福島県	白河市
3	筑紫野市立天拝中学校	福岡県	筑紫野市
4	臼杵市立佐志生小学校	大分県	臼杵市
5	筑紫野市立筑紫野中学校	福岡県	筑紫野市
6	福岡市立三宅小学校	福岡県	福岡市
7	福岡市立西高宮小学校	福岡県	福岡市
8	呉市立広南中学校	広島県	呉市
9	佐賀市立開成小学校	佐賀県	佐賀市
10	古賀市立千鳥小学校	福岡県	古賀市
11	福島市立大森小学校	福島県	福島市
12	須恵町立須恵第一小学校	福岡県	須恵町
13	つくば市立 竹園東小学校	茨城県	つくば市
14	岡山市立御津小学校	岡山県	岡山市
15	別府市立東山中学校	大分県	別府市
16	福岡市立原北小学校	福岡県	福岡市
17	福岡市立下山門中学校	福岡県	福岡市
18	福岡市立室見小学校	福岡県	福岡市
19	古賀市立古賀西小学校	福岡県	古賀市
20	北九州市立木屋瀬小学校	福岡県	北九州市

※順位は換金相当額で集計しています



講演活動、国際理解授業

2021年度 講演一覧

2021年	6月 19日	福岡市立舞鶴中学校		
	6月 29日	中村学園大学		
	7月 22日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	理事長 大谷賢二
	7月 25日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	事務局長 朝隈美緒
	7月 27日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	理事長 大谷賢二
	7月 29日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	福岡女学園大学 4年 坂田結衣
	7月 31日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	事務局長 朝隈美緒
	8月 2日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	福岡女学園大学 4年 坂田結衣
	8月 4日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	事務局長 朝隈美緒
	8月 7日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	理事長 大谷賢二
	8月 9日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	理事長 大谷賢二
	8月 11日	能古島青少年育成協会	「国際協力の話」	福岡女学園大学 4年 坂田結衣
	9月 27日	国際ソロプチミスト博多		
	10月 8日	福岡大学		
	10月 27日	福岡市立高取中学校		
	11月 3日	福岡県立修猷館高等学校		
	11月 10日	国立大学法人福岡教育大学		
	11月 13日	福岡市早良区西新公民館		
	11月 18日	飯塚市立第一中学校		
	12月 27日	帝国データバンク福岡支店		
2022年	2月 9日	飯塚市立庄内中学校		



能古島青少年育成協会「国際協力の話」

世界にも目を向ける地球人としての視点を

CMCでは小学校から大学、行政・諸団体等へ、平和・人権・国際協力などに関する講演や授業の講師派遣も行っています。日本ではニュースにならない地雷被害の現状や、地雷模型を使った説明を取り入れた授業を展開します。

実際に現地で活動している国際NGOだからこそ、現地の状況や本当に必要な支援とは何かを伝えることができます。

また、日本各地にボランティアで関わっているCMCメンバーがおりますので、全国各地で講演を行っています。



福岡教育大学での講義



飯塚市立庄内中学校



西新公民館



福岡市立高取中学校

令和3年度（2021年度）会計監査報告

令和3年4月1日より令和4年3月末日までの収支決算書・貸借対照表及び財産目録等を監査した結果、いずれも正確かつ妥当なものであったことを認めます。

また、当該年度は前年度に続きコロナ禍の最中にあり経験したことのない財政的な危機の年でしたが、「書き損じはがきプログラム」の強化・エリア拡大や、国からの助成金の活用などによりカンボジアでのコーントライ夢中学校第2校舎の完成を成し遂げたことは特筆に値することを、加えておきます。また、長年の活動実績により理事長が外務大臣賞を受賞したことは今後の活動資金獲得にプラスに働くものと期待されます。

全ての活動が、多くのボランティアやインターン生に支えられたことも収支がプラスに転じた要因と考えられます。今後、出入金時期のずれによる理事長の立替えが無くなるよう、気を付ける必要があると考えます。

令和4年（2022年）5月21日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

監事

田江 健一郎



決 算 報 告 書

(第 11 期)

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

福岡市早良区西新1丁目
7番10-702号

貸借対照表

令和 4年 3月31日 現在

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	8,275,943	【流動負債】	3,290,584
現金及び預金	8,155,943	未払金	3,170,066
未収入金	120,000	未払法人税等	71,000
		預り金	49,518
		負債の部合計	3,290,584
		正味財産の部	
		【正味財産】	4,985,359
		剰余金	4,985,359
		その他剰余金	4,985,359
		繰越剰余金	4,985,359
		正味財産の部合計	4,985,359
資産の部合計	8,275,943	負債及び正味財産合計	8,275,943

事業会計収支計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

科 目	金 額	
【収入】		
寄 付 金 収 入	16,582,842	
事 業 収 入	405,000	
売 上 高 合 計		16,987,842
売 上 総 利 益 金 額		16,987,842
【事業費及び管理費】		
事業費及び管理費合計		13,731,346
営 業 利 益 金 額		3,256,496
【その他収入】		
受 取 利 息	62	
雑 収 入	1,035,874	
営 業 外 収 益 合 計		1,035,936
経 常 利 益 金 額		4,292,432
税引前当期純利益金額		4,292,432
法人税、住民税及び事業税		71,000
当 期 純 利 益 金 額		4,221,432

事業費及び管理費内訳書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位: 円)

科 目	金 額
給 料 手 当	5,283,600
雑 給	175,000
法 定 福 利 費	528,515
福 利 厚 生 費	5,181
外 注 費	80,000
広 告 宣 伝 費	1,058,631
接 待 交 際 費	136,695
会 議 費	173
旅 費 交 通 費	200,339
通 信 費	667,186
販 売 手 数 料	264,000
消 耗 品 費	139,194
水 道 光 熱 費	114,321
新 聞 図 書 費	1,978
諸 会 費	5,000
支 払 手 数 料	9,185
車 両 費	180,191
地 代 家 賃 料	999,000
リ ー ス 料	852,240
保 險 料	56,690
租 税 公 課	450
支 払 報 酬 料	110,000
寄 付 金	72,000
イ ベ ン ト 経 費	1,017,244
減 価 償 却 費	132,000
現 地 活 動 費	1,592,503
雑 費	50,030
事業費及び管理費合計	13,731,346

株主資本等変動計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

一般財団法人 カンボジア地雷撤去キャンペーン

(単位： 円)

【正味財産】

資 本 金	当期首残高			0
	当期末残高			0
剰 余 金				
その 他 剰 余 金				
繰 越 剰 余 金	当期首残高			763,927
	当期変動額	当期純利益金額		4,221,432
	当期末残高			4,985,359
利益剰余金合計	当期首残高			763,927
	当期変動額			4,221,432
	当期末残高			4,985,359
株主資本合計	当期首残高			763,927
	当期変動額			4,221,432
	当期末残高			4,985,359
正味財産の部合計	当期首残高			763,927
	当期変動額			4,221,432
	当期末残高			4,985,359